

# 9月の保育目標

<年少組> ねらい：生活リズムを整え元気に過ごし、他児と協力して取り組む楽しさを知る

**健康**：運動会の練習を通して身体を思い切り動かす心地よさを味わう

立ったり、しゃがんだり、ジャンプする事で足腰を使い、転ばないように踏ん張る力を付ける

**人間関係**：簡単なルールのある遊びを通してルールを守りながら遊ぶ楽しさを知る

**環境**：夏から秋への移り変わりに関心を持ち、気付いたこと、発見したことを友達と共感し興味を深めていく

**言葉**：語彙が増え、気持ちを表現し、相手に伝わるように話そうとする

**表現**：音楽に合わせてダンスや体操をし、体を動かして遊ぶ

<年中組> ねらい：他学年から刺激を受けながら運動遊びに取り組み、身体を動かす事を十分に楽しんでいく

**健康**：汗を拭いたり、水分補給を自ら行い、快適に過ごす

4クラス合同で、かけっこの練習をする 足をしっかりあげ、手を大きく振り前を向いて走る コーナーは線より内側にならないよう気を付ける

**人間関係**：競技の練習を通して、みんなで力を合わせる楽しさや喜びを味わう

**環境**：運動用具の使い方を十分に理解し、安全に使用する

**言葉**：集団の中で、自分の思いを言葉で伝えたり、静かに話を聞いたりする

**表現**：保育者の真似をしながら音楽に合わせて楽しく踊る

<年長組> ねらい：園生活のリズムを取り戻し運動会に向けて目標を持って活動に取り組む

**健康**：水分補給、休息を意識し、自分で汗を拭いたり衣服の調節を行う

組み立て体操に向けて体を支えられるように体感を鍛える体操をする

**人間関係**：運動会に向け競技の作戦を話し合い、仲間と協力する楽しさを味わいながら自分の力を発揮する

**環境**：夏から秋への変化に気付き、虫や植物など気になった物を図鑑や絵本で調べる

**言葉**：自分の意見を発表し、友だちの考えもわかり合おうとする

**表現**：音楽に合わせて歌ったり、体操で体を大きく動かすことを楽しむ

<コアラ> ねらい：園生活に慣れ、生活の流れを理解し、自分なりに見通しを持って身の回りの事をする

**健康**：夏の疲れや体調の変化に留意しながら、少しずつ生活のリズムを整え元気に過ごす  
トイレなどの移動の時に鉄棒やフープを使ってサーキット遊びをする

**人間関係**：保育者や友だちと過ごす時間を心地よく感じ喜んで登園する

**環境**：季節の移り変わりを感じる

**言葉**：友達との関わりの中で、「ありがとう」「ごめんね」等の言葉の大切さを知る

**表現**：「トンボのめがね」「虫の声」「コオロギ」等の歌をうたったり、鳴きまねをして遊んだり、耳をすまして聞く

<つぼみ1> ねらい：自分でできる事が増えていく喜びを感じる

**健康**：食事や着替え・片付けなど、身の回りのことを自分でしようとする  
運動会に向けた活動（体操・かけっこ・整列など）を継続的に行う  
腕や足を大きく動かしたり、タイミングを合わせて動こうとする

**人間関係**：自分の物と友だちの物の違いがわかり区別して使用しようとする

**環境**：「大きい・小さい」や「多い・少し」などがわかり、活動の中で実感する

**言葉**：言葉の数が増え始め、話すことの楽しさや自分の思いが伝わった事に満足感を得る

**表現**：砂場で感触遊びや型はめ遊びを楽しむ

<つぼみ2> ねらい：全身を使って思いきり遊ぶ

生活や遊びを通して、自分の思いを伝え、相手の思いも知っていく

**健康**：残暑の折、引き続き水分補強や休息をしっかりととりながら、元気に体を動かして遊ぶ

走る・ジャンプする・手足を大きく動かしながら身体の使い方を体得していく

**人間関係**：できることは自分でがんばってしようとする姿を認められるとともに、時には甘えたい気持ちも汲み取ってもらいながら過ごす

**環境**：身の回りの物を通して、物を数えたり、色や形・大きさなどに興味を持つ  
自分の名前（ひらがな）を覚え、名前が書かれたものの中から自分のものを探すことが出来るようになる

**言葉**：「～したい」「いや」など要望や拒否などの気持ちを言葉で伝える

**表現**：音楽に合わせて色々な体操で身体を動かしたり、手拍子でリズムを感じたりして楽しむ